**様式　有畜１－１「有機畜産物**についての生産行程管理者**」**

有機JAS認証の認証審査申請書

**有機JAS認証**

**申請書記入日:　　　　年　　月　　日**

**申請書記入者:**

**日本オーガニック＆ナチュラルフーズ協会理事長殿**

「日本農林規格等に関する法律」(JAS法)に基づく有機畜産物についての生産行程管理者(外国生産行程管理者を含む)について、認証の検査・調査を申請します。

* **認証事業者に関する届出**

|  |  |
| --- | --- |
| **認証を受ける者の名称：** | |
| **所在地：**  〒 | |
| **代表者名：** | **e-mail/ホームページアドレス：** |
| **連絡先電話番号：** | **ファックス番号：** |
| **申請窓口担当者氏名：** | **正会員/準会員の別：**  □正会員  □準会員(正会員名：　　　　　　　　　　　) |
| **有機畜産物に係る品目：** | |
| **新規/年次調査/変更・追加の別**  □新規申請  □継続調査申請  有機JAS認証日：　　　　年　　　月　　　日  変更・追加の有無：　　□有　　□無　　　＊変更・追加がある場合は、その内容を下欄に記載して下さい。  □変更・追加のみ申請　　　＊変更・追加の内容を、下欄に記載して下さい。  　　➡　☐リモート調査を希望する。  　　　　　※追加圃場、追加施設等は対象外です。  　　　　　※JONAによる事業者リスク評価の結果リスクが低いと判断された場合限ります。また3年又は3回連続のリモート調査は不可とします。  　　　　　※詳細はJONAHP（<https://www.jona-japan.org/remote_oshirase/> ）を確認するか、事務局にお問合せ下さい。 | |

**●変更・追加に関する内容(該当するものを○で囲む)**

①規程の変更・追加 ＊下欄に、改訂前と改定後の変更内容を記載すること。

②担当者の変更・追加 ＊下欄に、旧担当者氏名と新担当者氏名、引き継ぎ日を記載すること。

③作業工程の変更・追加 ＊下欄に、新作業工程の内容、それに伴う規程類、記録フォームの変更内容を記載すること。

④品目の変更・追加 ＊下欄に、追加品目名、既存の栽培方法との変更・追加内容を記載すること。

⑤その他の変更・追加 ＊下欄に、具体的な変更・追加内容を記載すること。

|  |
| --- |
| 変更・追加内容の概要:及び作業開始予定時期（注：JONAが確認するまでその変更・追加に伴う格付はできません）: |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **●事務局使用欄** | **受付** | **申請料金の納付確認** | **備考** |
| 日付/担当者印 |  |  |  |

**様式　有畜２**

有機畜産物についての生産行程管理者　申告書

**生産行程管理組織の概要**

生産行程管理者の認証を受ける組織の名称：

住所:〒　　―

ＴＥＬ:　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ:

**有機JAS格付対象品目**(有機で生産する畜産物の品目)：

* 乳 ( 家畜の種類：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
* 肉 ( 家畜または家きんの種類：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
* 卵 ( 家きんの種類：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

＊カッコ内には牛、馬、めん羊、山羊、豚、鶏、うずら、だちょう、あひる、かも(あひるとの交雑種を含む)から選択して記入

　※上記格付対象品目のうち、JAS同等性輸出をする品目がある場合は下記欄に品目名を記入して下さい。同等性輸出がない場合は空欄で構いません。また同等性輸出がある場合で、外国格付表示（米国・カナダ・EUの有機認証ロゴマーク）を貼付する場合は旨も記入して下さい。

　【同等性輸出品目：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 】

**申請対象外品目**(同一施設内で有機畜産物、有機畜産用自家生産飼料以外に生産している農畜産物の品目)：

**担当者について以下の表に記載して下さい。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 担当者氏名 | 担当区分　＊注  (生産行程管理責任者/  生産行程管理担当者/  格付責任者/格付担当者) | 生年月日 | 農業/生産  指導/調査/  試験研究  経験年数 | 農業経験3年を満たして  いない場合、  出身校、学部・学科を明記。 | JONA又は  ＪＡＳ協会  の講習会受講日 |
|  |  | 年　月　日 | 年 |  |  |
|  |  | 年　月　日 | 年 |  |  |
|  |  | 年　月　日 | 年 |  |  |
|  |  | 年　月　日 | 年 |  |  |
|  |  | 年　月　日 | 年 |  |  |
|  |  | 年　月　日 | 年 |  |  |
|  |  | 年　月　日 | 年 |  |  |

＊生産行程管理責任者―認証の技術的基準で定める経験年数を有し、講習会を受講した方1名。

＊生産行程管理担当者―認証の技術的基準で定める経験年数を有した方。複数名でも可。

＊格付責任者―認証の技術的基準で定める経験年数を有し、講習会を受講した方1名。

＊格付担当者―認証の技術的基準で定める経験年数を有し、講習会を受講した方。複数名でも可。

＊個人農家の場合のみ、生産行程管理責任者、格付責任者の兼任可能。

**●格付対象/JONA認証対象品目の物流/商流フローチャートに関する届出**

* 格付対象品/JONA認証対象品目に関して、対象家畜の導入、飼料/種苗/資材等の入手から畜産物の生産、販売まで、一連の物流/商流についてフローチャートを作成して下さい
* 本フローチャートの中に、認証/認証を必要とする審査対象事業者名を記載して下さい。
* 本フローチャートに、物流/商流を併記する場合には、物流には「物」、商流には「商」の文字を記入して下さい。

**組織管理**

1. **管理形態**

生産組織の形態について、該当する番号を○で囲んで下さい。

①自ら生産し、かつグループのリーダーとして管理している。

②生産者または生産者グループと契約をし、その生産者の生産を管理している。

③個人または家族のみの生産組織である。

1. **生産行程の管理に関する計画の立案及び推進**

内部規程を策定し、推進する際の責任者名を以下に記載して下さい。

責任者名：

1. **生産行程管理において外注管理を行う場合の外注に関する管理又は把握に関する計画の立案及び推進**

外注に関する管理又は把握に関する計画を立案及び推進する方法について、該当する番号を○で囲み、それぞれ必要な事項を記載して下さい。

　　①外注管理を行っていない。

　　②外注管理を行っており管理又は把握の方法が文書化されている。

　　　　文書のタイトル：

　　③外注管理を行っているが管理又は把握方法が文書化されていない。

　　　　外注先の管理又は把握について具体的な方法を述べる：

＊外注管理を行う場合にあっては施設の項｢４.その他作業施設｣に記入のこと。

1. **生産行程に生じた異常等に関する処置又は指導**

生産行程に起こった異常事態の伝達方法、指示者、処置方法について、該当する番号を○で囲み、それぞれ必要な事項を記載して下さい。

①処置方法、対策が文書化されている。

文書のタイトル：

②処置方法、対策が文書化されていない。

具体的な異常事態の処理・指導方法を述べる：

**５．クレーム処理**

外部からクレームがあった場合の対処方法について、該当する番号を○で囲み、それぞれ必要な事項を記載して下さい。

①クレーム処理方法が文書化されている。

文書のタイトル：

②クレーム処理方法が文書化されていない。

具体的な処理方法を述べる：

**環境への配慮**

**１． 照明、温度管理など施設･機械の使用に際して、エネルギーの節減に取り組んでいる場合はその方法を以下に述べて下さい。**

**２． 排水の処理方法を以下に述べて下さい。**

**３．使用済みプラスチック等の廃棄物の処分方法を以下に述べて下さい。**

**４．農薬(慣行圃場で使用ものも含む)を使用する場合、不要となった農薬の処分方法を以下に述べて下さい。**

**５．その他、環境配慮として行っていることがあれば以下に述べて下さい。**

**施設**

1. **畜舎又は家きん舎**

生産者(グループ含む)の保有するすべての飼養施設(申請対象以外も含む)を以下の表に記載して下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 生産者名 | 施設名 | 所在地  (県名から番地まで記入) | 面積(m2) | 飼養頭羽数(頭･羽) | 家畜又は家禽の頭羽数あたりの面積(m2/頭･羽) | 有機/慣行の区分 | 新規/追加  /変更/継続の別 | -家畜の場合-  スノコ及び格子構造の有/無  (有の場合は畜舎又は畜房に占める割合) | -採卵鶏の場合-  人工照明による日長延長の有/無(有の場合は1日あたりの日長時間) | 予定生産量  (Kg/年) |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 頭･羽 | m2/頭･羽 | 有機/慣行 | 新規/追加  /変更/継続 | 有(　　　%)/無 | 有(　　　時間)/無 | Kg/年 |

* 上表に書ききれない場合は、同様の様式で、別紙にて提出して下さい。
* 上表は電子データでの提出も受け付けます。
* 新規申請、追加申請する施設は、有機的管理開始以降の作業を記録した資料(日報・メモ・ノートなど)を添付して下さい。

1. **野外の飼育場(運動場/圃場/採草放牧地)　-牛、馬、めん羊、山羊、豚、鶏、、だちょう、うずらの場合-**

生産者(グループ含む)の保有するすべての野外の飼育場(申請対象以外も含む)を以下の表に記載して下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 生産者名 | 圃場番号  /施設名 | 所在地  (県名から番地まで記入) | 面積(m2) | 運動場/圃場/  採草放牧地の別 | 有機/転換中/慣行の区分 | 新規/追加/変更/継続の別(新規/追加の場合、有機的管理の開始年月日) | 栽培品種  (更新の頻度) | 運動場･採草放牧地の場合、家畜又は家きんの頭羽数あたりの面積(m2/頭･羽) | 畜舎又は家きん舎への出入りが自由で無い場合、放牧の頻度(回/週) | 圃場又は採草放牧地の場合、予定収穫量(kg) |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/頭･羽 | 回/週 | Kg/年 |

1. **野外の飼育場(運動場/圃場/採草放牧地)　-あひる、かもの場合-**

生産者(グループ含む)の保有するすべての野外の飼育場(申請対象以外も含む)を以下の表に記載して下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 生産者名 | 圃場番号  /施設名 | 所在地  (県名から番地まで記入) | 面積(m2) | 運動場/圃場/  採草放牧地の別 | 有機/転換中/慣行の区分 | 運動場の場合、水田･小川・池・湖の有/無 (有の場合は水田・小川･池・湖の別) | 新規/追加/変更/継続の別(新規/追加の場合、有機的管理の開始年月日) | 栽培品種  (更新の頻度) | 運動場･採草放牧地の場合、家きん1 羽あたりの面積(m2/羽) | かもの場合、1羽あたりの水田の面積(m2/羽) | 家きん舎への出入りが自由で無い場合、放牧の頻度(回/週) | 圃場又は採草放牧地の場合、予定収穫量(kg) |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |
|  |  |  | m2 | 運動場/圃場/  採草放牧地 | 有/転換/慣 | 有(水田･小川  ･池･湖)　/無 | 新規/追加/変更/継続  (　　　年　　　月　　　日) |  | m2/羽 | m2/羽 | 回/週 | Kg/年 |

1. **その他作業施設(と畜･解体･選別･調整･洗浄･貯蔵･包装 等)**

生産者(グループ含む)が保有又は作業委託するすべての施設(但し、畜舎又は家きん舎および野外の飼育場を除く)を以下の表に記載して下さい。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 生産者名 | 施設名 | 所在地  (県名から番地まで記入) | 使用目的/用途 | 有機専用/  一般畜産物  と共用の別 | 自社/依託の別 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |
|  |  |  |  | 有機専用/共用 | 自社/依託 |

1. **家畜又は家きんの排せつ物の管理に関する施設**

生産者(グループ含む)の保有するすべての家畜又は家きんの排せつ物の管理に関する施設(申請対象以外も含む)を以下の表に記載して下さい。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 生産者名 | 施設名 | 所在地  (県名から番地まで記入) | 糞尿処理方式 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**飼養の対象となる家畜又は家きんの導入**

**１．飼養の対象となる家畜又は家きんの導入方法について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. グループで一括入手

②生産者ごとに入手

**種苗の入手**

**１．野外の飼育場で使用する種苗の入手方法について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

①グループで一括入手

1. 生産者ごとに入手

**２．野外の飼育場で使用する種苗の一覧表(種苗の品種ごとに記載)を作成して下さい。**

※野外の飼育場で使用する全ての種苗について記入して下さい。

※購入の種子の場合、それぞれについて説明資料を提出して下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品目  (品種) | 生産者名 | 自家採種/  購入の別 | 遺伝子組  換えの  有/無 | 自家採種の場合の  採取圃場 | 種子の薬剤処理  (種子消毒等)の  有/無 | 購入の場合、入手困難な理由 |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |
|  |  | 自家/購入 | 有/無 | 有機圃場/その他圃場 | 有/無 |  |

**野外の飼育場で使用の有害動植物防除資材、肥料/土壌改良剤の入手と管理方法**

**１．使用する資材(農薬、肥料/土壌改良資材、自家生産する場合も含む)の入手方法ついて、該当する番号を○で囲んで下さい。**

①グループで一括入手

②生産者ごとに入手

**２．肥培管理の方法について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

①グループで共同/一括管理

②生産者ごとに管理

**３．有害動植物(雑草、害虫、害獣等)の防除方法について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

①グループで共同/一括管理

②生産者ごとに管理

**４．病害の防除資材について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

①グループで共同購入/一括管理

②生産者ごとに管理

**５．使用する有害動植物防除資材、肥料/土壌改良資材について以下に記載して下さい。**

※申請対象及び申請対象外の野外の飼育場、自家生産圃場に使用する全ての資材について記入して下さい。

※培土用山土、防虫ネット、防風ネット、寒冷沙、種子の塩水選用の塩、機械用潤滑油等も含まれます。

※申請対象の野外の飼育場で肥料・土壌改良資材に該当する資材を使用する場合は、肥料及び土壌改良資材チェックシートを作成し、説明資料を添付し提出して下さい。

※申請対象の野外の飼育場で病害虫防除の農薬を使用する場合は、農薬チェックシートを作成し、説明資料を添付し提出して下さい。

※申請対象の野外の飼育場において肥料・土壌改良資材、病害虫防除の農薬以外の資材を使用する場合は、説明資料を提出して下さい。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資材名  (通称/商品名) | 有機用/慣行用/  共用の別 | 使用目的　(肥料・土壌改良  ・有害動植物害防除・その他) | 対象の圃場番号/施設名 | 使用生産者名 | 年間使用量  (単位明記) |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 肥料/土壌改良/有害動植物防除  その他(　　　　　　　　　　　　　　　) |  |  |  |

**飼料の配合割合**

**1． 配合割合**

家畜又は家きんに給与する全ての飼料の配合割合 (有機飼料等、有機畜産用自家生産飼料、飼料添加物、蚕のさなぎ粉、ほ育期間中の家畜にあっては有機乳) について生育ステージ(月齢/週齢/日齢)毎に、以下の表に記載して下さい。（複数ある場合は、下表をコピーして使用して下さい）

＊ 有機飼料等については、その原料に有機JASマークを貼付している事業者の有機認証書を添付すること。

＊ 飼料添加物については、有機畜産物のJAS規格の飼料の給与の項(2)飼料添加物に適合していることが分かる資料を添付すること。

＊ 蚕のさなぎ粉については、有機畜産物のJAS規格の飼料の給与の項(3)蚕のさなぎ粉に適合していることが分かる資料を添付すること。

【生育ステージ(月齢/週齢/日齢)　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 原材料名 | 配合時の  重量/割合 | 有機飼料等(農産/加工/飼料)/飼料添加物/蚕のさなぎ粉の別 | 有機飼料等の場合  有機JASマーク  貼付場所  （現物/伝票） | 有機飼料等を  格付している  事業者名 | 入庫形態（紙袋  /フレコン etc.） | 入荷頻度  (1週間/1ヶ月当り) |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |

【生育ステージ(月齢/週齢/日齢)　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 原材料名 | 配合時の  重量/割合 | 有機飼料等(農産/加工/飼料)/飼料添加物/蚕のさなぎ粉の別 | 有機飼料等の場合  有機JASマーク  貼付場所  （現物/伝票） | 有機飼料等を  格付している  事業者名 | 入庫形態（紙袋  /フレコン etc.） | 入荷頻度  (1週間/1ヶ月当り) |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |

【生育ステージ(月齢/週齢/日齢)　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 原材料名 | 配合時の  重量/割合 | 有機飼料等(農産/加工/飼料)/飼料添加物/蚕のさなぎ粉の別 | 有機飼料等の場合  有機JASマーク  貼付場所  （現物/伝票） | 有機飼料等を  格付している  事業者名 | 入庫形態（紙袋  /フレコン etc.） | 入荷頻度  (1週間/1ヶ月当り) |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |

【生育ステージ(月齢/週齢/日齢)　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 配合時の  重量/割合 | 有機飼料等(農産/加工/飼料)/飼料添加物/蚕のさなぎ粉の別 | 有機飼料等の場合  有機JASマーク  貼付場所  （現物/伝票） | 有機飼料等を  格付している  事業者名 | 入庫形態（紙袋  /フレコン etc.） | 入荷頻度  (1週間/1ヶ月当り) |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |
|  | Kg  ％ |  |  |  |  |  |

**一般管理**

1. **切断処置(除角、断嘴、断尾等)及び家畜の識別のための処置(耳標の装着等)、外科的去勢について以下の表に記載して下さい。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 処置の種類 | 実施理由 | 実施時期 | 実施方法  (文書化されている場合はその文書名) |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**動物用医薬品の入手と管理方法**

**１．使用する動物用医薬品の管理方法ついて、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. グループで一括入手/一括管理
2. 生産者ごとに入手/管理

**２．健康管理の方法について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. グループで共同/一括管理
2. 生産者ごとに管理

**３．使用する動物用医薬品について以下に記載して下さい。**

※有機飼育対象外の家畜又は家禽も含め、使用する可能性のある全ての動物用医薬品について記入して下さい。

※有機飼育の家畜又は家禽に動物用医薬品を使用する場合は、説明資料を提出して下さい。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名称  (通称/商品名) | 有機用/慣行用/  共用の別 | 動物用医薬品の種類  (動物用生物学的製剤・駆虫薬・その他) | 使用目的  (予防/治療) | 使用禁止期間 | 使用生産者名 |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 | 動物用生物学的製剤/駆虫薬/  その他(　　　　　　　　　　　　　　) | 予防/治療 |  |  |

**機械・器具**

**１．生産に使用する機械の管理方法について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

①グループで共有/一括管理。

②生産者ごとに個別で管理。

**２．使用する機械(圃場で使用するもの、作業施設で使用するもの、生産物の管理に使用するもの、飼料の生産に使用するもの、乳を生産することを目的として乳牛又は山羊を飼養する場合にあっては搾乳に使用するもを含む)の一覧表を作成して下さい。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 機械・器具の名称 | 有機専用/慣行との  共用の別 | 使用目的 | 使用生産者名 | 洗浄・点検の  頻度 |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |
|  | 有機/共用 |  |  |  |

**生産物の管理(集荷・と畜・解体・選別・調整・洗浄・保管・貯蔵・包装・出荷 等)**

**１－１．肉を生産することを目的として飼育する家畜又は家きんの場合**

**家畜又は家きんの集荷・と畜・解体・選別・洗浄・調整について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. グループで共同/一括集荷・と畜・解体・選別・洗浄・調整
2. 生産者個別の集荷・と畜・解体・選別・洗浄・調整
3. 特定の専門事業者に集荷・と畜・解体・選別・洗浄・調整を委託

**１－２．乳を生産することを目的として飼育する家畜の場合**

**生産物の集荷・選別・調整について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. グループで共同/一括集荷・選別・調整
2. 生産者個別の集荷・選別・調整
3. 特定の専門事業者に集荷・選別・調整を委託

**１－３．卵を生産することを目的として飼育する家きんの場合**

**生産物の集荷・選別・洗浄・調整について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. グループで共同/一括集荷・選別・洗浄・調整
2. 生産者個別の集荷・選別・洗浄・調整
3. 特定の専門事業者に集荷・選別・洗浄・調整を委託

**２．生産物の保管/貯蔵について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. グループで共同/一括保管・貯蔵
2. 生産者個別での保管・貯蔵
3. 特定の専門事業者に保管・貯蔵を委託

**３．生産物の包装について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. グループで共同/一括作業、同一包装
2. 生産者個別での作業/個別包装
3. 特定の専門事業者に包装を委託

**４．生産物の出荷について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. グループで共同/一括出荷
2. 生産者個別の出荷
3. 特定の専門事業者に出荷を委託

**畜舎又は家きん舎の衛生管理**

**１．畜舎又は家きん舎の病虫害の防除について、該当する番号を○で囲み、必要な事項を記載して下さい。**

①自ら病虫害発生状況の観察を行い、対策を実施する。

②病害虫防除の専門業者と契約し、対策を実施している（外注先：　　　　　　　　　　　　　　）

**２．畜舎又は家きん舎で使用する薬剤(健康管理に使用の医薬品を除く)について、以下の表に記載して下さい。**

* 畜舎又は家きん舎で使用する害虫駆除資材・衛生管理資材には粘着板、殺虫剤、音、超音波、紫外線、床洗浄剤、乳牛の管理においては搾乳施設の洗浄及び乳頭の洗浄･消毒に使用の薬剤等が該当します。
* 個々の薬剤について「薬剤チェックシート」を作成し、薬剤の説明資料を添付して提出して下さい。
* 外注施設の害虫駆除・衛生管理方法も含むこと。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 薬剤/資材  (通称/商品名) | 有機用/慣行用/共用の別 | 使用目的/用途 | 使用施設名 | 使用生産者名 |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |

**その他作業施設(と畜･解体･選別･調整･洗浄･貯蔵･包装 等)の衛生管理**

**１．その他作業施設の病虫害の防除について、該当する番号を○で囲み、必要な事項を記載して下さい。**

①自ら病虫害発生状況の観察を行い、対策を実施する。

②病害虫防除の専門業者と契約し、対策を実施している（外注先：　　　　　　　　　　　　　　）

**２．その他作業施設製造工程等で使用する薬剤について、以下の表に記載して下さい。**

* その他作業施設で使用する害虫駆除資材・衛生管理資材には床洗浄剤、粘着板、殺虫剤、音、超音波、紫外線等が該当します。
* その他作業施設の機械・器具に使用する洗浄剤・殺菌剤には、消毒用アルコール、塩素剤等が該当します。
* 個々の薬剤について「薬剤チェックシート」を作成し、薬剤の説明資料を添付して提出して下さい。
* 外注施設の害虫駆除・衛生管理方法も含むこと。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 薬剤/資材  (通称/商品名) | 有機用/慣行用/共用の別 | 使用目的/用途 | 使用施設名 | 使用生産者名 |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |

**畜産物の品質の保持改善に使用の資材(調整用資材)**

**１．畜産物の品質保持改善に使用する資材について、以下の表に記載して下さい。**

* 調整用資材には解体の行程における食肉の消毒又は卵の洗浄に用いる資材が該当します。
* 個々の調整用資材について｢調整用資材チェックシート｣を作成し、調整用資材の説明資料を添付して提出して下さい。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 調整用資材  (通称/商品名) | 有機用/慣行用/共用の別 | 使用目的/用途 | 使用施設名 | 使用生産者名 |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |
|  | 有機/慣行/共用 |  |  |  |

**生産物のロット管理**

**生産物のロット番号の付け方について、該当する番号を○で囲んで下さい。**

1. 集荷場でグループ共通のロット番号を付けている。
2. 生産者が個別にロット番号を付けている。

**生産行程の管理記録の保持**

**生産行程の管理又は把握に関する記録及び当該記録の根拠となる書類名称及び管理方法について、以下の表に記載して下さい。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 記録名称 | 保持者/作成者 | 記録保持期間 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**格付の実施**

1. **生産行程の検査実施について、生産行程の検査で使用する記録名称と確認方法について、以下の表に記載して下さい。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 確認する記録名称 | 確認する項目 | 記録を確認する場所・タイミング  (包装前、出荷前など) |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

1. **格付の実施場所、頻度、担当者数について、以下の表に記載して下さい。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 格付を行う施設名称 | 格付の頻度  (1週間/1ヶ月当り) | 格付担当者の人数 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |

＊「格付の実施場所」欄には、格付を実施する施設等の名称を記入すること。

＊「格付の頻度」の欄には、1週間または1ヶ月あたりの格付頻度を、ほぼ毎日、週間に3～4回程度、1週間に1～2回、1ヶ月に数回程度等と記入すること。

＊「格付担当者の人数」の欄には、「格付の実施場所」ごとの格付担当者(責任者)の人数を記入すること。

1. **有機JASマークの貼付場所について、該当するものを選択してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **本申請書表紙の**  **有機JAS格付対象品目** | 有機JAS格付表示（有機JASマーク貼付）はどこに表示しますか？  （複数選択可） | 外国格付表示をする場合どこに表示しますか？  （複数選択可） |
|  | ☐納品書／送り状  ☐輸送用の容器（コンテナ等）  ☐生体（動物生体・鶏卵等）  ☐その他（　　　　　） | ☐納品書／送り状  ☐輸送用の容器（コンテナ等）  ☐生体（動物生体・鶏卵等）  ☐その他（　　　　　） |
|  | ☐納品書／送り状  ☐輸送用の容器（コンテナ等）  ☐生体（動物生体・鶏卵等）  ☐その他（　　　　　） | ☐納品書／送り状  ☐輸送用の容器（コンテナ等）  ☐生体（動物生体・鶏卵等）  ☐その他（　　　　　） |

※外国格付表示を行う場合、外国格付表示業者の認証が必要です。様式　8-6 (他の有機JAS認証と同時に申請する者用)外国格付表示業者の申請書にて申請して下さい。また、有機JAS格付表示（有機JASマーク貼付）が必須となります。

**年間計画**

1. **年間生産/売上げ計画**

グループ内の生産者すべての栽培品目について、以下の表に記載して下さい(金額は1000円単位)。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 生産者名 | 品目 | 格付対象品と  同一品目の慣行品目 | | 有機格付対象品 | |
| 昨年実績 | 本年計画 | 昨年実績 | 本年計画 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |
|  |  | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 | Kg  円 |

＊上表に書ききれない場合は、同様の様式で、別紙にて提出して下さい。

＊生産者ごとに作成したデータでの提出も受け付けます。

●通信事項

**JONA以外の団体で有機認証を取得している場合は、認証団体名などをご記入下さい。**

**有機畜産物の生産に取り組んだきっかけ・理由をご記入ください。**

**日本オーガニック＆ナチュラルフーズ協会　理事長宛**

**以上の申告内容に虚偽はありません。**

生産行程管理責任者　氏名：

格付責任者　氏名：

記入者氏名：

申請日　　　　　年　　月　　日

**肥料及び土壌改良資材チェックシート　申請書**

●申請者(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| **使用事業者名：** | **担当者名：** |
| **電話番号：** | **FAX：** |

●資材の内容記入欄(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| **資材の商品名：** | **有機畜産物JAS規格　別表1の資材名(複数の資材が配合されている場合はそれぞれ明記)：** |
| **資材の製造業者名：** | **肥料/土壌改良資材の別(該当する欄の□にチェック)**  □肥料　　　□土壌改良資材 |
|

●資材の添付資料の内容記入欄(申請者がご記入下さい)

***＊有機畜産物JAS規格別表１への適合性を判断した際に使用した資料を添付して下さい***

|  |  |
| --- | --- |
| **添付の必要な書類** | **添付資料のタイトル名**  **記載欄** |
| **①資材の原材料の内容を確認した資料：**   * 原材料が天然物質又は天然物質に由来するもの(天然物質を燃焼、焼成、溶解、乾留又はけん化することにより製造されたもの)であることを確認した資料(肥料登録証の写し、製品規格書、製造工程図、個別原料の説明資料等) |  |
| **②資材の製造工程を確認した資料**   * 製造工程において、化学的に合成された物質を添加していないものであることを確認した資料(肥料登録証の写し、製品規格書、製造工程図等) * 有機畜産物JAS規格別表1のうち「その他」に該当する資材については、原料及び製造工程に組換えDNA技術が用いられていないことを確認した資料 |

●資材の使用理由の記入欄(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| 1. **使用理由：**  * 堆肥の使用または生物の機能を活用した方法のみによっては土壌の性質に由来する農地の生産力の維持増進を図ることができない具体的な理由(「土壌分析により○○が不足している場合」等)を右欄に述べて下さい。 |  |

●　使用開始予定日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **●事務局確認欄** | **有機JAS規格　別表１**  **適合性** | **有機JAS規格　第4条**  **適合性** | **JONA基準への適合性**  (JONA独自認証事業者のみ) |
| **審査結果** | * 該当 * 該当しない * 要継続調査 | * 適合 * 適合しない * 要継続調査 | * 適合 * 適合しない * 要継続調査 |
| **日付/確認者印** |  |  |  |
| **コメント 等** |  |  |  |

申請日　　　　　年　　月　　日

**農薬チェックシート　申請書**

●申請者(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| **使用事業者名：** | **担当者名：** |
| **電話番号：** | **FAX：** |

●農薬の内容記入欄(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| **農薬の商品名：** | **有機畜産物JAS規格　別表2の農薬名：** |
| **農薬の製造業者名(販売者名)：** | **農薬の使用方法(該当する欄の□にチェック)**  □直接、農作物に使用する。　　□土壌に使用する。  □圃場に設置する。　　□作業施設内で使用する。 |
|
| **使用する農作物：** | |

●農薬の添付資料の内容記入欄(申請者がご記入下さい)

***＊有機畜産物JAS規格別表2への適合性を判断した際に使用した資料を添付して下さい。***

|  |  |
| --- | --- |
| **添付の必要な書類** | **添付資料のタイトル名**  **記載欄** |
| **①農薬が有機ＪＡＳ規格別表2に該当することを確認した資料：**   * 農薬取締法による農薬登録を受け、登録されている農薬の種類が有機JAS規格別表2の農薬の種類であることを確認した資料(農薬登録証の写し、パンフレット等) * 特定防除資材(特定農薬)に該当する農薬の場合(重曹、食酢)については、製品の原料・製造工程が確認できる資料(製品のラベルの写し、製品規格書等) |  |
| **②農薬が組換えDNA技術を用いて製造されていないことを確認した資料：**   * 薬効成分の原料に組換えDNA技術が用いられていないことを確認した資料(農薬登録証の写し、製品ラベルの写し、製品規格書等) * 大豆、とうもろこし、なたね、ばれいしょ、綿実を原料としている場合、製造工程で微生物的処理(酵素含む)がある場合のみ確認が必要となります。 |
| **②農薬が、使用する農作物に使用できることを確認した資料：**   * 本農薬の適用作物の種類が、使用予定の農作物に該当していることを確認した資料(農薬登録証の写し、パンフレット等) |

●農薬の使用理由及び使用時の判断基準の記入欄(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| 1. **使用理由：**  * 野外の飼育場に急迫した又は重大な危険がある場合であって、耕種的防除、物理的防除又は生物的防除を適切に組み合わせる方法のみによっては有害動植物を効果的に防除することができない具体的な理由を右欄に述べて下さい。 |  |
| 1. **使用時の判断基準：**  * 「目視により栽培作物中○○割に病害虫被害を確認した場合」、「地域の病害虫発生予想による場合」等、使用する判断基準を、具体的に右欄に述べて下さい。 |  |

●　使用開始予定日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **●事務局確認欄** | **有機JAS規格　別表2**  **適合性** | **有機JAS規格　第4条**  **適合性** | **JONA基準への適合性**  (JONA独自認証事業者のみ) |
| **審査結果** | □該当　　□該当しない  □要継続調査 | □適合　　□適合しない  □要継続調査 | □適合　　□適合しない  □要継続調査 |
| **日付/確認者印** |  |  |  |
| **コメント 等** |  |  |  |

申請日　　　　　年　　月　　日

**調整用等資材チェックシート　申請書**

●申請者(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| **使用事業者名：** | **担当者名：** |
| **電話番号：** | **FAX：** |

●資材の内容記入欄(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| **資材の商品名：** | **有機畜産物JAS規格　別表10の資材名：** |
| **資材の製造業者名：** | **資材の使用方法(該当する欄の□にチェック)**  □収穫時に使用する。　　□輸送・保管時に使用する。  □選別・調整時に使用する。　　□包装時に使用する。  □その他(使用する工程を明記：　　　　　　　　　　) |
|

●資材の添付資料の内容記入欄(申請者がご記入下さい)

***＊有機畜産物JAS規格別表10への適合性を判断した際に使用した資料を添付して下さい***

|  |  |
| --- | --- |
| **添付の必要な書類** | **添付資料のタイトル名**  **記載欄** |
| **①資材の原料及び製造工程を確認した資料**   * 原料の内容及び製造工程において、化学的に合成された物質を添加していないものであることを確認した資料(製品規格書、製造工程図、MSDS等) |  |
| **②資材が組換えDNA技術を用いて製造されていないことを確認した資料：**   * 原料及び製造工程に組換えDNA技術が用いられていないことを確認した資料(製品規格書、製造工程図、MSDS等) * 大豆、とうもろこし、なたね、ばれいしょ、綿実を原料としている場合、製造工程で微生物的処理(酵素含む)がある場合のみ確認が必要となります。 |

●資材の使用理由の記入欄(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| 1. **使用理由：**  * 物理的方法又は生物の機能を利用した方法のみによっては、畜産物の品質の保持改善の効果が不十分であることの具体的な理由を右欄に述べて下さい。 |  |

●　使用開始予定日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **●事務局確認欄** | **有機JAS規格　別表10**  **適合性** | **有機JAS規格　第4条**  **適合性** | **JONA基準への適合性**  (JONA独自認証事業者のみ) |
| **審査結果** | * 該当 * 該当しない * 要継続調査 | * 適合 * 適合しない * 要継続調査 | * 適合 * 適合しない * 要継続調査 |
| **日付/確認者印** |  |  |  |
| **コメント 等** |  |  |  |

申請日　　　　　年　　月　　日

**薬剤 [害虫等駆除用、洗浄用、殺菌用等] チェックシート　申請書**

●申請者(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| **使用事業者名：** | **担当者名：** |
| **電話番号：** | **FAX：** |

●薬剤の内容記入欄(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| **薬剤の商品名：** | **用途(該当する欄の番号を○で囲んで下さい)**   1. 害虫等駆除用 2. 機械・器具・施設(床面含む)の洗浄用 3. 機械・器具・施設(床面含む)の殺菌用 4. ボイラー用清缶剤 5. その他(用途：　　　　　　　　　　　) |
| **薬剤の製造業者名：** |
| **薬剤の使用場所：** |

●薬剤の添付資料の内容記入欄(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| **添付の必要な書類** | **添付資料のタイトル名**  **記載欄** |
| **①薬剤の成分、取扱い方法等の資料**   * 製品安全データシート〔MSDS〕、パンフレット、使用/取扱説明書、製品規格書、品質保証書等 |  |

●薬剤を使用した場合の汚染防止対策(申請者がご記入下さい)

|  |  |
| --- | --- |
| 1. **薬剤を使用した場合の製品への汚染防止対策について定めた文書タイトルを右欄に記載して下さい。** |  |

●害虫等駆除用の薬剤の使用理由の記入欄(申請者がご記入下さい　※害虫等駆除用の薬剤の場合のみ記入)

|  |  |
| --- | --- |
| 1. **害虫等駆除の薬剤の使用が必要であると判断した理由：**  * 構造的、物理的な方法のみによっては効果が不十分であることの根拠を右欄に述べて下さい。 |  |

●　使用開始予定日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **●事務局確認欄** | **有機JAS規格　別表4**  **適合性** | **有機JAS規格　第4条**  **適合性** | **JONA基準への適合性**  (JONA独自認証事業者のみ) |
| **審査結果** | * 該当 * 該当しない * 要継続調査 | * 適合 * 適合しない * 要継続調査 | * 適合 * 適合しない * 要継続調査 |
| **日付/確認者印** |  |  |  |
| **コメント 等** |  |  |  |